

◆発言のレジュメ

「仕事おこし懇談会 in こしがや」「水辺の市」に取り組んで ——インターネット・WEBでの実践を通して

2017.06.25

飯島信吾(インターネット事業団、仕事おこし懇談会 in こしがや)

◆二つの取り組みと構成団体・核

1 「仕事おこし懇談会 in こしがや」の船出⇒「2012年国連の国際協同組合年」と「協同を創る埼玉全国集会」を迎えて、ワーカーズコープの地域耕し。

[別紙1] :「仕事おこし懇談会 in こしがや」がめざしていること——2015年1月31日、
No.49

2 「キッチンとまと」などのワーカーズ・コレクティブ——HPづくりと更新

[別紙2] : <http://www.kitchentomato-workers.com/index.html>

3 水辺の市への取り組み

[別紙3] : <http://e-kyodo.sakura.ne.jp/mizubenoiti/index.html>

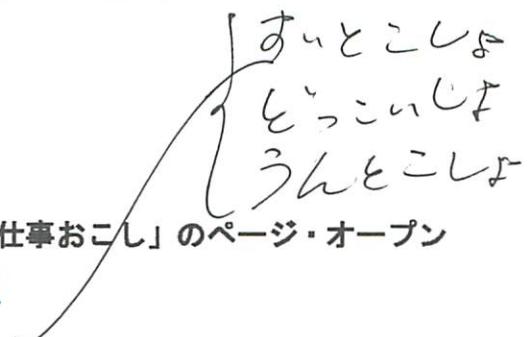
◆「世一緒」HPへのとりくみ

1 「小さな仕事おこし」のページ

2 「世一緒」のページ

[別紙4] : 世一緒・「障がい者と地域住民による身近な仕事おこし」のページ・オープン

[別紙5] : <http://www.syokubasanka.com/yoisyo.html>



◆地域の状況を踏まえ「共に働く」上の課題

1 障がいがある人もない人も「共に顔の見え合う関係づくり」の一環として、本NPO・運営委員会が打ち出した方向をさらに共に進めていきたい。

「越谷水辺の市」などに示される仕事おこしのネットワークや「たそがれ世一緒」、「ランチカフェどっこいしょ」、「うんとこしょ——共に生きる街の介護人養成講座」を通して、人と人の出会いの場づくりをさらに進める。

2 「障害福祉サービス就労移行支援事業」へのチャレンジの共鳴とネットワークの拡大

「当会の事業に障害福祉サービスを加え、地域に開かれた共に働く場（候補・八百屋カフェ）をもつ就労移行支援事業（今後の協議によっては自立訓練等も検討）を1年かけて準備する。」

→そのためには、「うんとこしょ」にプラスして、「地場の農業関係者、中小企業家、起業精神を持つ人士、政策コーディネーター」および「全日制市民」の女性たち、高齢者、および大学生のネットワークなどが参加できる場を作るよう検討を求める。

「仕事おこし懇談会㏌こしがや」がめざしていること

飯島 信吾

2012年の「国連の国際協同組合年」(IYC)を契機に

2012年は「国連の国際協同組合年」(IYC)で、国際的にはICA(国際協同組合同盟)を中心とした協同組合原則(自助・民主主義・平等・連帯)に基づく事業が、貧困削減や雇用創出に貢献してきたとしてアピールし、国内的には農協、漁協、日本生協連、医療生協、ろうきん・全労済などの労福協、日本労協(ワーカーズコープ)連合会などが「全国実行委員会」をつくり、シンポジウムの開催、マスコミへの情報発信などを行い、活発に取り組まれた。

同じ時期(2012年11月17日~18日)に日本労協(ワーカーズコープ)連合会などは恒例の「いま、『協同』が創る2012全国集会一人間復興のコミュニティを~働く・暮らす・つながる命」を埼玉県のおおみやソニックシティ他で開催した。

この集会に向けてセンター事業団北関東事業本部(ワーカーズコープ)のAさん(元協同総合研究所事務局)から1通のメールが入ってきて、「越谷」で上記のような2つの動きを受けとめる「地域協同のつどいを開きたい」ということだった。

私はふくし生協さいたま(さいたま高齢協)の広報を担っていたので、越谷に根を張った人たちの力を「協同」で繋げたら何か「発酵するのではないか」と思い、話し合いに参加した。

越谷における「社会的資源」の融合

Aさんとの話し合いでは、越谷特有の市民活動として、ワーカーズ・コレクティブの女性たちのムーブメントとNPO障害者の職場参加をすすめる会などの「わらじの会」の人たちの活動を報告した。

越谷エリア(東武スカイツリー線と武藏野線沿線)には、クラブ生協組合員をベースに「女性たちの仕事おこし」をする集団が9カ所もあるのだ(埼玉県では一番多い)。

そして越谷市の行政との協働で地元野菜の販売所や越谷物産展の販売所(越谷商工会の委託)を担い、古い商店街(蒲生の「日の出商店街」)内に市から家賃補助を受けて「弁当屋さん」を開いていた。

NPO障害者の職場参加をすすめる会は、「世一緒」の事務所を越谷ハローワーク前に開き、当事者を中心にして、日常的に市内各地の企業や団体における仕事場開発の使命を実践しており、毎年、当事者の動き・願いを中心に、企業サイドをはじめ県・市役所行政マンの参加を得て総括的シンポジウム「共に働く職場—調整・配慮・支援の現在」を開いている。

「わらじの会」は、春日部市と越谷市にまたがって、毎年、2000人以上集客する大バザーを開き、アーバー組織というべき諸組織(身体障がい者などへの介護者組織、共同の家など)——春日部市内には地域活動支援センター・バタバタ、ケアシステム・わら組工、リサイクル・ぶあく(駅前かがし座)、春日部市障害者生活支援センターえん、越谷市内には、くらしセンター・ベシミ、生活ホーム・オエヴィス、生活ホーム・もんてん、越谷市障害者生活支援センター苑、販売集団・吐夢亭(橋上方)——をつくり、当事者の子ども時代から大人時代の長きにわたって、「まじりあいの生き方」を貫いて、この町になくてはならない事業・運動組織になっている。

「わらじの会のHP」より。 <http://warajinokai.sakura.ne.jp/>

第1回「協同祭り」の開催

地域懇談をすすめたワーカーズコープのAさ

ん、Iさんなどの尽力で何回かの実行委員会が開かれ、「日の出商店街にいこう」という「協同まつりinこしがや」が2012年10月20日（土）に開かれた。

当初、参加したメンバーは、キッチンとまと・埼玉郵送サポートセンター（埼玉ワーカーズ・コレクティブ）、NPO障害者の職場参加をすすめる会・わらじの会、くらしセンター・べしみ、NPOファミリーリンク、さいたま高齢協、ワーカーズコープ・センター事業団北関東事業本部、NPOさいたまNPOセンター越谷事務所など。

備し物は、バザー・展示および昔遊び体験会・餅つき隊と「DVD上映・内部被ばくを生き抜く」だった。

「越谷市蒲生東町・日の出商店街の協同まつりの第1回呼びかけ」では、下記のように訴えている。

2011年3月11日の東日本大震災により、私たちは多くの人の命と暮らし、地域を失いました。この巨大な複合災害は、自然と人間の共存、人びとの連帯や絆をあらためて私たちに問いかけています。「人間復興」と「新しい社会の創造」に向けて、各地域や全国の人びとは行動をはじめました。

越谷においても、これまでの私たちの「生活」「暮らし」「仕事」をふりかえって、新たな人と人の顔の見える関係をつくり、地域社会の再生や自然との共存について語り合い実践したいと考えます。

懇談会のお一人の山下浩志さん（NPO障害者の職場参加をすすめる会）は別の面から、次のように書いている。

この蒲生東町をはじめ首都圏の大半は、高度成長期の巨大な幻想の真っただ中、集団就職に象徴される故郷から根こそぎ動員された人々がその後漂着・定住し築かれたニュータウン。寄る辺なき者たちだからこそ70～80年代の住民パワーをもってささやかな「寄る辺」をつくれてきた場所である。その間に人口は6倍以上にふくれあがった。

だが、産業構造が変わる中、いまその小さな「寄る辺」までが崩され始めている。だからこそ、この協同まつり実行委員会に集まつた、地

域で生きづらさを抱えながら小さな仕事づくりに取り組んでいる、いわばどこの馬の骨だかわからないような私たちともつながってみようか…、そんな風通しのよさを身につけ始めているといえる。故郷喪失者のやぶれかぶれの居直りが始まる。

そんな地域状況の下で、新たなつながりのかたちが問われている。（山下浩志さんのブログ：共に学び・働くー「障害」というしがらみを継み直す）

http://yellow-room.at.webry.info/201210/article_6.html

第2回「協同祭り」の開催

実行委員会はその後、名称を「仕事おこし懇談会inこしがや」として、隔月ごとに集まり、相互交流と組織ごとの課題を報告しあい、2014年春（4月19日（土））には生活クラブ生協越谷生活館で生活クラブ生協との共催で「映画「ワーカーズ」（監督 森康行）が上映される「春祭り＆協同まつり」を開催した。

当日にむけて生活クラブ生協の発意で朝日新聞に折り込みチラシ宣伝が行われ、組合員以外の市民、数百名の参加を得た。

実行委員の大家けい子さん（NPOさいたまNPOセンター越谷事務所）は、次のように当日をレポートしている。

「各団体のブースでは「ワーカーズ・コレクティブ」が惣菜や地場野菜などを販売。「ワーカーズ・コープ」は飲み物販売。「視覚障がい者支援協会・ひかりの森」は詩の朗読と昔ばなし。「NPO障害者の職場参加をすすめる会」「べしみ」「わら細工」は、鶏の手羽焼きなどの販売と広場で劇を披露をしました。

「ファミリーリンク越谷」はヘルトバック作りで子供たちの関心を集めました。「吉川餅つき隊」による実演販売など多彩な催しものが出店しました。

「仕事おこし懇談会」としては映画「ワーカーズ」を上映しました。当センターは、パネルを展示して乗りを下支えしました。

ゆくゆくは非営利事業を協同で立ち上げるこ

とを目指していますが、当面は越谷市のウッドデッキで「市」を開き、地場産物やリサイクル品などの販売を活動の足がかりとしながら地域で連携し仕事を作る活動にシフトしていくことをを目指しております。障がい者や子ども支援団体、ワーカーズ・コレクティブ、ワーカーズ・コープ、中間支援NPOなどが一緒に活動をしている事例は全国的にみても珍しく協同組合関係や各界からも注目を集めています。
(「さんぽ」、さいたまNPOセンター、No.71、2014年6月号)

求人募集から「水辺の市」などの小さな仕事おこしへ

実行委員会には社団法人埼玉障害者自立生活協会や特定非営利活動法人にじさんぽなども加わり、2015年春には、第3回の「協同祭り」を企画することを話し合っており、その経過は、「仕事おこし懇談会inこしがや」のHPで順次、UPしあげている。

◇出所:『いのちとくらし研究所報』、No.49 特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし、2015年1月31日 頒価:1000円

2012年8月11日(土)ー「ある編集者のブログ」より。
「協同まつり in こしがや~商店街に行こう」

昔懐かしい「協同集会」(正式名は“いま、「協同」が創る2012全国集会”)が埼玉県で11月17日(土)、18日(日)の両日に大宮ソニックシティの大ホールなどで開かれる。今年は国連が決めた国際協同組合年でもあり、相乗関係が期待される。

<http://www.kyodo2012.com/>

以前かかわっていた時は、「いま、協同を問う」となにか「全共闘風」のネーミングだったが、すでに20年もたち、かかわってきた人たちから物故者が出ていている。

埼玉県で開かれることもあり、「ふくし生協さいたま」(高齢協)も分科会や「いよいよ華やぐ・ファッションショー」にコミットする情報を、同サイトにUPした。

<http://www.hukusiseikyousaitama.jp/>

<http://www.hukusiseikyousaitama.jp/saitama-news.htm>

越谷でも「協同まつり in こしがや~商店街に行こう」が地元のNPOやワーカーズコレクティブ、ワーカーズコープのみなさんと一緒に実行委員会ができて、参加をしている。

決まっているのは、10月20日(土)、「蒲生日の出商店街と蒲生東町自治会会館」で、「店舗での物販・展示および昔遊び体験会」「DVD上映・内部被ばくを生き抜く」「商店街・地域の語り部会」などである。

この商店街には、ワーカーズコレクティブのみなさんの「お弁当屋さん」がある。家賃補助を越谷市役所から得ている珍しい「地域振興施策」の舞台でもある。

なんといっても「昭和40年代に開かれた町並みと商店」があることだ。

ワーカーズコープ(センター事業団北関東事業本部)の小野さんは、このネットワークを活用して「生活困窮者自立支援制度施行にあたって、【自立相談支援員】を募集します」と呼び掛けている。

大家レポートにあるように、昨年9月からキッチンとまとのお弁当屋さんをはじめ、地元のラーメン屋・南米の飲食店・定年帰農者・農家・和菓子製造会社・手づくり小物・障がい者のバザーなども加わった「水辺の市」(越谷市役所横、葛西用水沿い)も毎月1回行われている。

<http://c-kyodo.sakura.ne.jp/shigotookoshi/index.html>

生きづらさを抱えながら、まじりあいの地域をめざす人びとがそれぞれの願いをもちより交流し、納得して小さな仕事おこしをめざす場づくりが、ここ「こしがや」(埼玉県越谷市)が始まっている。

(いいじま しんご、インターネット事業団代表)

立派な人材がいるからこそ、自分自身を大切に。

交いはあい、学びあい、共に働き・生き続ける街をめざして。



プラスα

仕事おこし懇談会

小さな仕事おこし、そして デモクラシーの力を。

越谷・草加、そして東武スカイツリー線の沿線から。

2017.06.07 開催

※「仕事おこし懇談会inこしがや」 総集【2012年10月～】



シンポジウム：共に
活かす介護づくりか
ら共に働く場づくりへ。
2013.05.26

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)

・そこら：越谷市役所新
施設内講堂（越谷駅（JR
緑園地駅）第4ビル）

・会員：会員3,000円 平均
月200円（第4回）

・プロガラム：
出来将来：技術の成長と
職場環境の改善で手放せ
ない技術！「自分に合まる自
由」で力がかかる技術・職場を
拓く！（第4回）

・山下：事業運営（経営事務課
長）

・川上：ナレッジ・マッチング・
川上：アスル：産・学連携
（研究代表者）

・伊藤：柳原さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・小島：西川さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・柳原：柳原さん（ローカルア
クセス）

・森本：豊江さん（在職クリエ
イティブ開拓部課長）

・川上：川上（経営事務課
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

「無い物を生むる」
—第一回5回「にしま
ん福祉ミーティング」—
2017.06.07

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)

・そこら：越谷市役所新
施設内講堂（越谷駅（JR
緑園地駅）第4ビル）

・会員：会員3,000円 平均
月200円（第4回）

・プロガラム：
出来将来：技術の成長と
職場環境の改善で手放せ
ない技術！「自分に合まる自
由」で力がかかる技術・職場を
拓く！（第4回）

・山下：事業運営（経営事務課
長）

・川上：ナレッジ・マッチング・
川上：アスル：産・学連携
（研究代表者）

・伊藤：柳原さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・小島：西川さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・柳原：柳原さん（ローカルア
クセス）

・森本：豊江さん（在職クリエ
イティブ開拓部課長）

・川上：川上（経営事務課
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

「創造的能動ニュー
ス」（54号、2017
年5月号）
2017.05.26

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)

・そこら：越谷市役所新
施設内講堂（越谷駅（JR
緑園地駅）第4ビル）

・会員：会員3,000円 平均
月200円（第4回）

・プロガラム：
出来将来：技術の成長と
職場環境の改善で手放せ
ない技術！「自分に合まる自
由」で力がかかる技術・職場を
拓く！（第4回）

・山下：事業運営（経営事務課
長）

・川上：ナレッジ・マッチング・
川上：アスル：産・学連携
（研究代表者）

・伊藤：柳原さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・小島：西川さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・柳原：柳原さん（ローカルア
クセス）

・森本：豊江さん（在職クリエ
イティブ開拓部課長）

・川上：川上（経営事務課
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

地域を知ろうー「福祉
505ゲーム」で～地域
福祉の取り手を増やそう～
2017.05.20

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)

・そこら：越谷市役所新
施設内講堂（越谷駅（JR
緑園地駅）第4ビル）

・会員：会員3,000円 平均
月200円（第4回）

・プロガラム：
出来将来：技術の成長と
職場環境の改善で手放せ
ない技術！「自分に合まる自
由」で力がかかる技術・職場を
拓く！（第4回）

・山下：事業運営（経営事務課
長）

・川上：ナレッジ・マッチング・
川上：アスル：産・学連携
（研究代表者）

・伊藤：柳原さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・小島：西川さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・柳原：柳原さん（ローカルア
クセス）

・森本：豊江さん（在職クリエ
イティブ開拓部課長）

・川上：川上（経営事務課
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

骨髄造血・造血玉液
講演勉強会 懇親
会
2017.05.20

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)

・そこら：越谷市役所新
施設内講堂（越谷駅（JR
緑園地駅）第4ビル）

・会員：会員3,000円 平均
月200円（第4回）

・プロガラム：
出来将来：技術の成長と
職場環境の改善で手放せ
ない技術！「自分に合まる自
由」で力がかかる技術・職場を
拓く！（第4回）

・山下：事業運営（経営事務課
長）

・川上：ナレッジ・マッチング・
川上：アスル：産・学連携
（研究代表者）

・伊藤：柳原さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・小島：西川さん（ワークアズ
アーバン・研究所員）

・柳原：柳原さん（ローカルア
クセス）

・森本：豊江さん（在職クリエ
イティブ開拓部課長）

・川上：川上（経営事務課
課長）

・川上：川上（経営事務
課長）

● そ・そ・そ・2017年6月
25日(日) 14:00～17:00
(令和元年 6月 25日)



越谷産の素材を使ったお弁当の宅配。

TEL.048-987-8088

[今月のメニュー表](#) [地図](#) [WIN 食の共同事業会議](#) [両親を祝する20周年記念の便当](#) [水曜の便当](#)

地産地消をモットーに、
新鮮な食材であなたの手元にお弁当・お惣菜を。

キッチンとまと ワーカーズ・コレクティブ



埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会

ワーカーズ・コレクティブ
ネットワークジャパン

生活クラブ 埼玉

[スマホ向けページへ](#)

越谷水辺の市

ようこそ、キッチンとまとホームページへ。

「ワーカーズ・コレクティブ キッチンとまと」は、可能な限り地場産の農作物を使用して、安全・安心なお弁当を届け、誰でもが高齢になっても働く場としていきたいと願っています。

またワーカーズ・コレクティブとして、地域に必要なものやサービスを市民事業化し、自分たちで出資・経営・労働を担うという組織づくりをめざしています。

いくつになっても働く、家族的なお店です。

日替わりのお弁当

▼2017.06.01更新

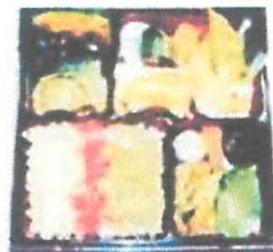
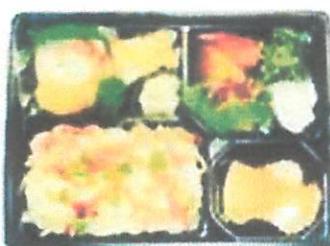
1食でもどうぞ。

日替り弁当：580円 おかず430円

半ライス530円

休業日：土・日・祝

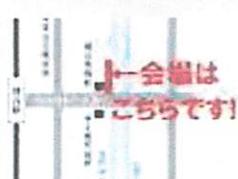
(休業日でも、前日までにご注文いただければ、お届けします。)

新鮮な
越谷生姜

今月（2017年6月）のお弁当 メニュー表



トヨタカーテン 駐車場料金改定のお知らせ(木曜日) | お祭り | 出店申込書 | お問い合わせ | 販売委託契約書



毎月、第2火曜日は、ウッドデッキで野菜や弁当、手作り小物、そしてあの顔、この顔が待っています。

水辺の市（いち）では、地元で活動している団体や商店が多め、にぎわいの創出を貢献しています。市（いち）には、株式会社、越谷市の名産品、リサイクル品、ケーキやおこわなど、お洒落な商品や美味しいものがたくさんそろっています。

カフェもご用意しておりますので、午後のひとときにまたお食事の幅広な立ち寄ってみてください。きっと振り出し物に出会えるはずです。

Information

- ・2017年05月10日（火）～06月03日「木曜の市」～06月13日（火）の特集です。
- ・2017年05月10日（火）～写真で見る2017年05月09日（火）の風景をUPしました。
- ・2017年04月21日（火）～高齢者社会アドバイザリーコミッショナリー（高齢者一人暮らし支援課）が紹介されました。
- ・2017年04月21日（火）～写真で見る2017年04月18日（火）の風景をUPしました。
- ・2017年04月11日（火）～◆タレットスマートフォン版Facebookで「11月から12月への用意準備」を告知してくれました。
- ・2017年04月10日（月）～Yahoo!ブログに「木曜の市」のページアル版をUP。
- ・2017年03月16日（火）～写真で見る2017年03月14日（火）の風景をUPしました。
- ・2017年03月14日（火）～「木曜の市」は3月14日（火）は開催していません。
- ・2017年02月19日（日）～写真で見る2017年02月19日（日）の風景をUPしました。
- ・2017年01月12日（日）～写真で見る2017年01月12日（日）の風景をUPしました。
- ・2016年12月19日（月）～写真で見る2016年12月13日（火）の風景をUPしました。
- ・2016年12月08日（木）～2016年12月06日（火）～冬日は二日三日のお出で。
- ・2016年11月11日（金）～写真で見る2016年11月09日（水）の風景をUPしました。
- ・2016年10月15日（土）～写真で見る2016年10月11日（火）の風景をUPしました。
- ・2016年09月20日（火）～9月20日（火）の市以、新規15号の敷設で「雨天中止」になりました。
- ・2016年09月13日（火）～9月13日（火）の市以、「雨天中止」になりました。
- ・2016年08月12日（金）～写真で見る2016年08月09日（火）の風景をUPしました。
- ・2016年07月15日（金）～写真で見る2016年07月12日（火）の風景をUPしました。このページで、[くじ
せしらーくし]（越谷商工会議所）がSDGsで作った「有りP」、同時に「月刊わらし」（「わらしの食」）の会報・B
5刊・20p、2016年7月号ページ]が紹介されています。
- ・2016年06月15日（火）～写真で見る2016年06月14日（火）の風景をUPしました。
- ・2016年05月15日（日）～相模原一帯で見るこれまでの「木曜の市」の風景の合計14日を追加・UP。
- ・2016年05月15日（日）～相模原一帯で見る二ヶ月までの「木曜の市」の風景に5月10日を追加・UP。
- ・2016年05月15日（火）～写真で見る2016年05月12日（火）の風景をUPしました。
- ・2016年05月05日（木）～相模原一帯で見るこれまでの「木曜の市」の風景をUP。
- ・2016年05月05日（木）～写真で見る2016年05月03日（火）の風景をUPしました。

【別紙 4】

2015年9月8日(火)——「ある編集者のブログ」より。

世一緒・「障がい者と地域住民による身近な仕事おこし」のページ・オープン

8年ほど前、越谷市に住み始めたとき、不思議な看板・「世一緒」を掲げる事務所（越谷駅東口を出て、市役所前を越え、平和橋を渡り、ハローワークの手前右側）を自転車で走りながら見た。「何なのか」と思った覚えがある。

夕方、誰もいない事務所のガラス戸入り口に貼ってあるポスターや案内を読んで、どうも「障がい者関連の事務所」であることがわかった。

その後、「視覚障がい者のひかりの森NPOづくり」に参加して、音楽祭などの案内ポスターを持って事務所に入ったのが最初だ。



その時以降、その事務所の「主」＝山下浩志さん（NPO障害者の職場参加をすすめる会事務局長）のブログ「ブログ：共に学び・働く—「障害」というしがらみを編み直す」を読んで、「わらじの会」の活動の歴史や懐かしき「学生運動の医学生問題・佐世保闘争」の経験者であることがわかった。

その「わらじの会」は、地域にまかれたビルで、毎年、大バザー会を東武線のせんげん台駅近くで開いていること、その参加者は2000名を超えると、地域活動センター「ひかりの森」で知り合った「視覚障がい者の当事者」から聞いていて、びっくりしたものだ。

なんでこのような事務所を開くことができるのか、少々、分かりづらかった者として、おずおずと山下さんに「日本労協新聞」と「さいたま高齢協ニュース」を手渡したら、「昔、事業団（全日自労の関係者）から「わらじの会」へ申し出があり、東京都内の墓地清掃と一緒にやったことがある」と話してくれた。

またNPOとして越谷市障害者就労センターを受託して（残念ながら2015年6月末で指名解除されているが）、「生活施設にいようと在宅で暮らしていようと障害者をひとりでも、普通の職場に参加すること」（社会参加）を実現しようとしている運動・事業体だとわかった。

そうか、「この人たちは私が追っかけていた“ワーカーズコープ、イタリアの社会的協同組合なのではないか”と思った次第。

山下さんは以前、協同総合研究所の事務局を手伝ったときに出会った「共同連」に参加して、施設内閉じこもり型から脱皮しようと事業・運動体づくりを、めざしているようだ。

その後の経過は、『「仕事おこし懇談会inこしがや」がめざしていること』を参照してほしい。

特集 地域の住民・非営利組織による社会サービスの取り組み（いのちとくらし研究所報、No.49、特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし、2015年1月31日）

<http://e-kyodo.sakura.ne.jp/shigotookoshi/index.html>

最近、2015年8月17日付けの「山下 浩志  @kiiroiheyen」のtwitterで以下のように報告されているWE日が誕生した。

「障がい者と地域住民による身近な仕事おこし」事業の本格的なホームページが立ちあがりました。NPO法人障害者の職場参加をすすめる会が独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成を受けて今年度実施する事業です。

「障害者と地域住民による身近な仕事おこし」

<http://www.syokubasanka.com/>

「世一緒の日々、めざしていること」

<http://www.syokubasanka.com/yoisyo.html>

事業目標とその取り組みがめざしていることは、以下の通り。

◇長期不況で地域の困窮や孤立が深まっている現状に対し、雇用と福祉の狭間の身近な仕事おこしを目的に、福祉施設利用者や在宅の障害者の社会参加を兼ねて、本人たちによる定期的な事業所訪問や困窮者等をmajiedaグループ・アルバイトを実施。

その経過をホームページやシンポジウム、コミュニティ・カフェ等で発信し、先進地の見学・交流も行って、共に働くすそ野拡大をする事業を推進。

◇当会は、施設利用者や在宅のさまざまな障害のある人々を含めて、グループでのアルバイトや体験的職場実習など、雇用だけではなく多様な方法を駆使して、一般職場に参加してゆこうという取組み（職場参加）を進めています。小さな事業所にも働きかけ、職場参加を受け止める共に働く街づくりと一緒に進めようと呼びかけています。

◇「仕事おこし懇談会 in 越谷」の参加団体（2012年10月当時）

@生活クラブ生協

@わらじの会

@わらじの会 ケアシステムわら細工

@わらじの会 くらしセンターべしみ

@ NPO法人 障害者の職場参加をすすめる会

@ふくし生協さいたま

@特定非営利活動法人 さいたまNPOセンター越谷事務所

@ NPO法人 ファミリーリング越谷

@ NPO法人 視覚障がい者支援協会 ひかりの森

@ワーカーズコープ・センター事業団 北関東事業本部

@ワーカーズ・コレクティブ

届書のある人もない人石井に生むる相場・地域を NPO障害者の相場参加をすすめる会

NTTの産業用情報システム技術

D4S-964-1819

毛344-9933 電話面接時間1:00-2:00 每日午後1時

卷之三十一

施設利用者や在宅の障害者が仲間同士で交流し、地域の施場で体験実習やアルバイト等を高める活動を実施

NPO 法人 障害者の職場参加をすすめる会

読みた色「NPO海賊君の職場参加すすめる会」へ。

Information

- ・ 2017年05月25日
「精神障害ニユース」（54回、2017年5月25日）、「特に活動する障害者が暴力的につながる事例として、4月15日（土曜日）に発表された事件について、活動する者の行動と暴力の関連性について解説する。」
・ 2017年05月26日
「精神障害者ニユース」（特に活動する者の行動と暴力の関連性）（64回目（月））
「精神障害者ニユース」（特に活動する者の行動と暴力の関連性）（64回目（月））
・ 2017年05月26日
05月26日（木）12時から「Lunch Café」と「精神障害者ニユース」を複数放送。
・ 2017年05月26日
05月26日（木）は放送しないことになりました——複数放送障害料金に伴う——二回放送しない事務。連休本放送（本放送は7月）は12時00分～15時00分で「ランチカフェ」と「精神障害者ニユース」——**精神障害者ニユース**。
・ 2017年04月22日～24日
「特に活動する者の行動と暴力の関連性」のゲストは木村義典さん（精神医精神障害研究会）——**精神障害者ニユース**。
・ 2017年04月23日
東京局「うんざりし」と「特に活動する者の行動と暴力の関連性」（東京局（月）11：30～12：30、近畿クラフ放送生放送）。——**精神障害者ニユース**
・ 2017年03月15日
「精神障害者ニユース」（3月回、2017年3月15日）、「特に活動する障害者が暴力的につながる事例として、豪華クラブを暴走族アドロックが襲撃した、廣島市の人を殴り殺しておらずにかう続いた事件」についてお詫びがあり、「でもつまらせておこがないうわ！」とのことで、お詫び「いらっしゃりよくやられたからにはめめめ！」と実機がの一座福岡「うんざりし」（フランボアモリナリ）
「特に活動する者の行動と暴力の関連性」——複数放送障害料金と一緒にアプロディタとの——複数放送障害料金。
・ 2017年03月02日～10日
「精神障害者ニユース」（52回、2017年3月10日）、「特に活動する障害者が暴力的につながる事例として、豪華クラブを暴走族アドロックが襲撃した、廣島市の人を殴り殺しておらずにかう続いた事件」についてお詫びあり、「でもつまらせておこがないうわ！」とのことで、お詫び「いらっしゃりよくやられたからにはめめめ！」と実機がの一座福岡「うんざりし」（フランボアモリナリ）
「特に活動する者の行動と暴力の関連性」（53回、2017年3月10日）、「特に活動する障害者が暴力的につながる事例として、豪華クラブを暴走族アドロックが襲撃した、廣島市の人を殴り殺しておらずにかう続いた事件」についてお詫びあり、「でもつまらせておこがないうわ！」とのことで、お詫び「いらっしゃりよくやられたからにはめめめ！」と実機がの一座福岡「うんざりし」（フランボアモリナリ）
・ 2017年02月21日
「活動の日」の放送（2017年2月21日）、「第一線」が放送されました。
・ 2017年01月22日
複数、複数放送障害料金（月）放送しました。
・ 2017年01月22日
「精神障害ニユース」（52回、2017年1月22日放送）、「特に活動して活動する障害者」がいましたが、今度は障害者が毎日同一場所で暴走車で走行になるでしょう。その結果が実現の二つの報道でした。それで、本放送で取り上げた「Lunch Café」と「精神障害者ニユース」（12月18日）に動く街を魅せるという企画をして、
・ 2017年01月13日
「精神障害者ニユース」（2月放送）
・ 2017年01月04日
1月4日「精神障害者ニユース」と月曜日放送障害料金（月）放送して活動障害料金。
・ 2017年12月27日
「知恵サテ」と「超都市情報放送情報センター報道室」（2017年12月27日放送）で紹介されました。
・ 2017年12月27日
「特に活動して活動する障害者」——「詰ばないで」（升旗さんとアメイジング・チャレンジ放送）が放送されました。
・ 2017年12月27日
「特に活動して活動する障害者」——「アメイジング・チャレンジ放送」（升旗さんとアメイジング・チャレンジ放送）が放送されました。
・ 2017年12月23日
12月23日、特に活動して活動する障害者（12月）「特に活動して活動する障害者」複数の月——お手本選定放送が放送されました。